

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。午前10時 2022年3月22日

交渉 3月21日のウクライナとロシアの公式代表団間の交渉は1時間半続きました。協定の政治的、法的、社会的側面に関するサブグループでのさらなる作業が続けられています。現在、交渉チームは潜在的な合意の詳細を明らかにしていません。クレムリンは、ウクライナが彼らの提案をロシアに受け入れられないものにすることによって和平交渉を停滞させたと非難し、大きな進展は達成されていないと述べています。ウクライナは、交渉する用意があると述べたが、重要な問題について後退したり、ロシアの最後通告を受け入れたりすることはないだろう。一方、ゼレンスキー大統領は、全国の公共メディアへのインタビューで、合意の主要なポイントは国民投票によってのみ決定できると述べました。しかし、現時点では、戒厳令がまだ施行されている間は、国民投票を行うことはまったく不可能のようです。

### 攻撃を受けている都市

日曜日は、キエフ市のショッピングモールが砲撃を受けた結果、[建物全体が破壊されています](#)。少なくとも8人がごろされています。建物の中にはほかの被害者も残っている可能性があります。[スミー州のトロスチャネツ](#)で、ロシア軍人はアパートや家を略奪したり、民間人を殺したり、民間施設を破壊したりします。占領者は土地の人々を人間の盾として使っています。ドネツク州のセベロドネツクのこども病院は砲撃され、火がつかしました。マリウポリ市へ行った避難バスも攻撃された結果、4人の子供が傷つきました。戦争開始以降、初めてジトミル州はBM-21(Grad)で攻撃されました。砲撃されたのはセレットという村です。4人が殺されました。同じ軍事兵器はクリヴィー・リフ州のゼレンドリスク市で使用されました。リヴネ州で4発のロケットを発射しました。3発は防空システムで破棄されました。ドネツク州のアウディーイウカ市では新しいTornado-C MLRSミサイルが使用された結果、15の建物が破壊されました。

誘拐事件 ロシアの占領者による地方自治体や現地活動家の誘拐事件が起こりつつある。先日、ロシア軍がベリスラヴ市(ヘルソン州)の市長と現地活動家を略取した。ツルクニヴシク(ハルキウ州)村長が住宅から誘拐された。クレバ外務大臣は、ウクライナの子ども数千人がマリウポリ市からロシアへ強制的に送還されたと述べた。「3月19日の一日だけで2389のウクライナ人の子供が強制送還の対象となった。一般市民の強制送還が国際人道法に反している。」と外務大臣の[広報担当官が確認](#)した。メリトポリ市では、現地メディアである「メリトポリシキ・ヴェスティ」の記者が誘拐されていたけれども、解放された。

平和的であるデモ活動 エネルホダル市には、今後のデモ活動のコントロールをする目的で機動隊員の600人が勤務につけられた。ウクライナ侵略が始まってから、現地一般市民がロシアの占領者に対し、活発的にデモ活動を行い続けてきた。勤務についた機動隊員に、市民のちょっとした集合でも含めて、今後のロシア軍に対する反対運動を防止しなければならないという命令が下りている。ヘルソン市で行われたロシア占領に反対する平和的なデモ中、ロシア軍が武力行使をし、[一般市民が傷つけられた](#)。

サイバー最前線 ロシアは、ウクライナでの戦争に関する情報を得るどんなほんのわずかな機会でも殺すために戦い続けます。ロシアの裁判所は、フェイスブック、インスタグラム、ワッツアップを所有するメタが過激派組織であると裁定し、ロシアの領土での活動を禁止しました。一方、ロシアを出るために、[アノニマス](#)(ハクティビスト・グループ)は、ロシアと協力する40の国際組織に、48時間を与えました。彼らの税がプーチンの体制に融資していて、グループはロシアを反映して、引っ込めるためにビジネスを呼びました。

歴史に残る 強制収容所を4つ生き残ったロマンチェンコ・ポリス氏(96歳)、強制収容所を4つ生き残ったハルキウ市の砲撃中、住宅で[殺された](#)。

### 総計情報

- 戦争開始以降、ロシア軍は135の病院を攻撃しました。その中の9つの病院が破壊されています。
- [Deminers Association](#)によりますと、現在、ウクライナは危険で地雷除去が必要な地域が少なくとも82525平方キロメートルになっています。
- ウクライナ参謀本部はロシア軍の損失を発表しました。3月22日午前6時現在、ロシア軍15300人以上、戦車509台、APV1556台、砲撃システム252台、MLRS80台、対空戦システム45台、航空機99台、ヘリコプター123台、車1000、スピードボード3台、燃料タンク70台、UAV35台となっています。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [人道支援センター](#)のウェブサイトをお読みください。
- 精神障害のある人を雇用している「**Good Bread for Good People**」というパン屋をご支援ください。パン屋の人はキエフ市に残った人のためにパンを造っています。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに関わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

2022年、3月22日 - <https://sharethetruths.org/>

ウクライナをご支援いただきありがとうございます。Slava Ukraini! ウクライナに栄光あれ！